



誰もが安心して暮らすことができる福祉のまちづくりを目指して

2022年（令和4年）

11月号 No.210

社協だより

たてばやし

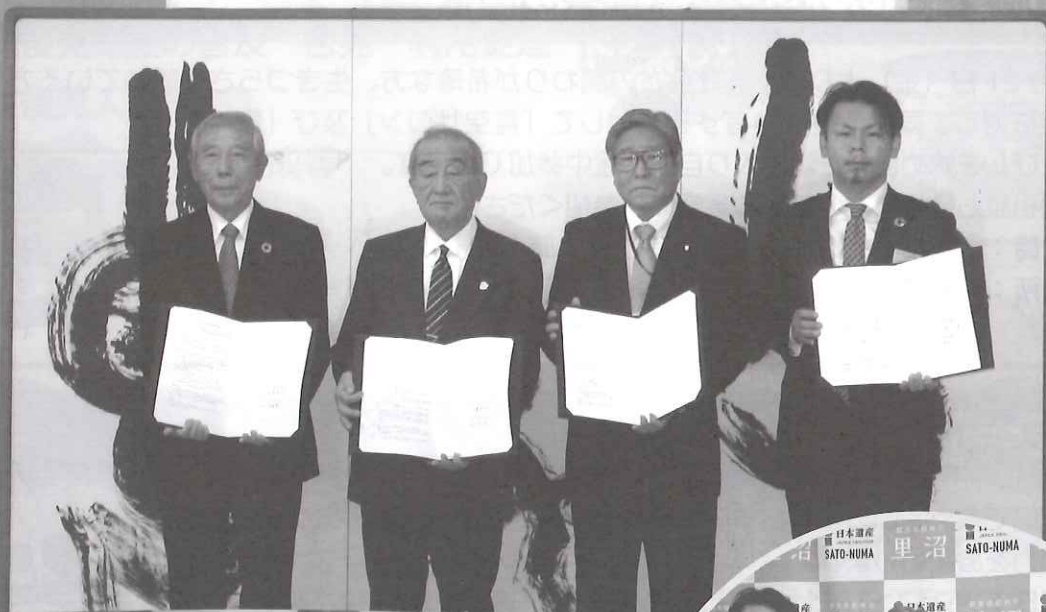
発行

社会福祉法人 館林市社会福祉協議会

【特集】

**重層的支援体制整備事業
基盤整備に向けて**

1市2町（館林市・板倉町・明和町）と館林青年会議所との
災害時における協力体制に関する協定締結式



署名席

署名席



10月19日（水）、館林市役所庁舎にて、
館林市と本会による「館林市災害ボランティア

センターの設置及び運営に関する協定」、同日、館林青年会議所と本会による「災害時
における協力体制に関する協定」の締結を執り行いました。

この協定は、災害時において災害ボランティアセンターを設置し、きめ細やかな被
災者支援を円滑に実施する内容となっています。本会では引き続き、各分野の協力体
制の整備を積極的に進め、防災対策に万全を期してまいります。

この「社協だより」は共同募金の配分を受けて発行しております。



重層的支援体制整備事業基盤整備に向けて

重層的支援体制整備事業の基盤整備のため、様々な事業を準備・展開しています。

○ ふくし総合相談窓口の設置



介護や障がい、子ども、生活困窮など、それぞれの分野において実施されていた相談窓口を一体として実施しています。相談者の属性や世代、相談内容等に関わらず幅広く受け止め、本人に寄り添い、抱える課題の解きほぐしや整理を行います。

解決が難しい場合は、各関係機関と連携を図りながら対応するほか、必要に応じて適切な支援関係機関につながります。

○ ひきこもりサロン・家族会の開催

10月21日（金）より、長く社会との関わりが希薄な方、生きづらさを感じている方やそのご家族に対し、同じ悩みを共有する場として「青空サロン」及び「家族会こもれび」を始めました。出入り自由、途中参加OKです。

個別相談も承りますので、お気軽にご参加ください。

日時：毎月第3金曜日、午後2時から3時30分まで

場所：館林市総合福祉センター 1階売店・社会福祉情報室
(館林市苗木町 2452-1)



○ フードドライブ事業の実施

ご家庭で余っている食料品や日用品を募り、生活にお困りの方へお配りします。

ご協力をお願いします。

回収日：11月1日（火）～12月7日（水） 午前9時～午後4時

場所：館林市総合福祉センター（館林市苗木町 2452-1）

寄付頂きたい食料・日用品：

・お米 ・乾麺 ・缶詰 ・レトルト食品 ・インスタント食品 ・のり ・お茶漬け ・ふりかけ
・粉ミルク ・離乳食 ・お菓子 ・調味料 ・ティッシュ ・生理用品 ・トイレトペーパー
など2か月以上賞味期限が残っており、常温保存が可能なもの



○ 研修会の開催

地域共生社会を実現させるための「重層的支援体制整備事業」について研修会を開催します。ぜひ、ご参加ください。

日時：令和4年12月20日（火） 午後2時～3時30分

会場：市文化会館小ホール（館林市城町 3-1）

講師：群馬医療福祉大学 地域連携センター長 中越 信一氏

申込み：地域福祉課（75-7111）

※新型コロナウイルスの感染状況により、研修会の縮小または中止にする場合があります。

たてばやし後見支援センター

たてばやし後見支援センターは、令和4年9月1日より成年後見制度利用促進基本計画に基づき、地域の権利擁護を果たすための「中核機関」となりました。お気軽にご相談ください。

「中核機関」 とは

成年後見制度の利用を必要とする方が適切に制度を利用できるように
地域で権利擁護支援の地域連携ネットワーク構築を主導する機関

たてばやし後見支援センターの役割

- 後見制度に関する相談
- 後見制度の申立て支援
- 後見制度の普及・啓発・利用促進
- 後見人支援
- 市民後見人の育成等

新しく
パンフレットを
作成しました



問合せ 地域福祉課 TEL 75-7111

ふれあいサービスのご案内



「ふれあいサービス」とは、市民の参加と協力により、
会員方式で実施する有料の家事援助・介助サービスです。



利用会員

館林市内在住のおおむね 60 歳以上のかた、障がい者・母子父子世帯
産前産後の妊産婦及び乳幼児のいる世帯

利用料金

午前 9 時～午後 5 時 1 時間 600 円 ※あらかじめチケットを購入して
上記以外 1 時間 700 円 いただきます。必要経費が生じ
た時は自費となります。

ご利用の 流れ

- ① 会員登録を行い、依頼内容を確認します
- ② 利用会員・サービス会員・社協職員で顔合わせ（打合せ）を行います
- ③ サービスの開始

こんな ご利用が できます

- 部屋の掃除 ● 食事づくり ● 買い物 ● 衣類の洗濯 ● 話し相手 等

サービス 会員

サービス会員（ボランティア活動してくれる方）も募集しています。
毎年 2 月頃、養成講座を開催しています。

問合せ 地域福祉課 TEL 75-7111

第五支部地域福祉活動推進会議を開催しました

9月29日(木)、赤羽公民館にて第五支部地域福祉活動推進会議が開催されました。会議では、災害時に避難が完了しているかの確認が必要とされる、障がい者や高齢者、ひきこもり状態にあると考えられる方の情報共有と人数の把握を目的に、区長、民生委員・児童委員、更生保護女性会、支部長参加のもと、行政区ごとに分かれてグループワークを行いました。

グループワークでは活発に話し合いが行われ、赤羽地区内で障がい・高齢などにより支援が必要な方は112名、引きこもり状態にある方は10名であることがわかりました。

今回把握・共有した情報を活用し、災害に対する仕組みづくりを行い、引き続き誰もが安心して暮らせる地域づくりに向けて取り組んで参ります。



ふれあい・いきいきサロンに参加しませんか？

「ふれあい・いきいきサロン」は地域の集会所などを会場に、その地域に住む住民同士が協同で企画・運営しながらともに運営していく仲間づくり、居場所づくりの活動です。

「〇月〇日はサロンの日！」と次の機会を楽しみにすること、サロンで人に会うことから生活にメリハリがでます。また、参加することで顔なじみが増え、声を掛け合ったり、助け合う仲間ができ、孤立感も軽減します。お住まいの地域のサロンに、ぜひ足を運んでみてください。



Q. どんな活動をしているの？

A. お茶会や脳トレ、軽運動、講習会やバスハイクなど、各サロンが様々な企画を計画しています。

Q. どこでやっているの？

A. 市内 35 か所で行われています。場所については、下記一覧表のとおりです。

Q. お金はかかるの？

A. 場所によってはお茶代や材料費などの参加費を集めているサロンもあります。

支部	サロン名	会場	支部	サロン名	会場
館林	大手町ふれあいの広場	大手町会館	第六	森下第二いきいきサロン	青柳第三集会所
館林	本町四丁目サロン	本町四丁目会館	第六	苗木サロン	苗木会館
館林	代官町ふれあいクラブ	代官町会館	第六	小桑原げんき塾	小桑原町会館
館林	おびき東サロン	尾曳町会館	第六	仲町南サロン	本紺屋町会館
館林	おびき北サロン	尾曳町北集会所	第七	新田ふれあいサロン	上三林町新田集会所
館林	朝日町南なかよし会	朝日町南集会所	第七	野辺いきいきサロン	野辺集会所
館林	台宿町区お楽しみ会	台宿町会館	第八	大谷むつみ会	大志辺集会所
館林	大街道ひだまりサロン	大街道会館	第八	成島町サロン	成島町区民会館
館林	城北いきいきサロン	城町北会館	第八	日向長良ふれあいサロン	日向区民会館
館林	谷越ふれ合いサロン	谷越会館	第八	日向稲荷ふれあいサロン	稲荷前集会所
館林	陽だまりサロン	館林市老人福祉センター	第八	日向新宿ふれあいサロン	日向新宿区民会館
第四	リバーサイドふれあいサロン 567の会	リバーサイド大島自治会 センター「ふれあいの家」	第八	北成島町ふれあいサロン南	大谷神社社務所
			第八	北成島町ふれあいサロン北	北成島区民会館
第四	岡里ふれあいサロン	岡里区民館	第八	松沼町わくわくサロン	松沼町住宅集会所
第四	正儀内土曜サロン	正儀内集会所	第八	大谷会館ふれあいサロン	大谷会館
第五	羽附旭町ふれあいサロン	長竹集会所	第八	北成島区いこいの場	北成島区民会館
第六	上堀工町ときめきサロン	堀工町会館	第九	傍示塚町フリー・サロン	傍示塚町公民館
第六	どんぐり会	青柳第二集会所	第九	上早川田町すいとんの会	上早川田集会所

わからないことや詳しく知りたいことがありましたら、地域福祉課までご連絡ください。

問合せ 地域福祉課 TEL 75-7111

車イスの貸出をしています

障がいの有無や年齢に関わらず、病気やケガなどで短期間または緊急に車イスが必要な方に、無料で車イスを貸出ししています。

貸出場所 館林市総合福祉センター
(館林市苗木町 2452-1)

貸出期間 1か月以内の必要な期間

対象者 病気やケガなどの理由で短期間
車イスが必要な方

費用 無料

その他 貸出の際に申請書を記入していただきます。(要印鑑)
在庫の状況によってはお貸出しできない場合もあります。
事前にご連絡ください。(TEL 75-7111)



「音訳ボランティア養成講座」を開講しました



10月7日(金)に中部公民館2階研修室で開講し、あいにくの雨の中9名の参加者が集まりました。

講師は、群馬県立点字図書館で音訳専門員として活躍されている矢尾板洋子さんです。

第1日目は、見えないこと、視覚障がい者が不自由なこと、そして“音訳とは……”と熱の入った講義が始まりました。見えないことや視覚障がい者について、わかっているようですが、やはり初めて聞くことも多く、受講生の皆さんも真剣なまなざしで聞いていました。休憩をはさみ発声練習に入ると、始めは遠慮がちな声でしたが徐々に大きな声が出るようになりました。今コロナ禍でマスク生活が当たり前のなか、口を動かし声を出すことが良い刺激となり、残り3日間の講義に期待が膨らむ様子が伺えました。





ペットボトルキャップ

合計 255.9kg

- 南幼稚園 (65.9kg)
- 六郷第一民児協 (8.4kg)
- 赤羽公民館 (7.7kg)
- 館林市立第六小学校 (13.5kg)
- 多々良民児協 (1.7kg)
- 中部第二民児協 (37.6kg)
- (株)やしお造園 (1.3kg)
- 川島真由美 (3.1kg)
- 渡瀬公民館 (30.2kg)
- 山岸明日夢 聖佳 (3.0kg)
- 橋口加代子 (20.3kg)
- 森雅之 (4.3kg)
- 中部第一民児協 (4.7kg)
- 三野谷地区のみなさん (11.6kg)
- 出井一嘉 (0.9kg)
- 佐藤茂 (10.9kg)
- 渡瀬公民館 (25.7kg)
- 武井敏江 (1.9kg)
- 日興リカ 館林工場 (3.2kg)

ペットボトルキャップの回収を通じて世界の子どもたちにワクチンが贈られます。

ペットボトルキャップ約 10kgでワクチン 1 個分となります。

プルトップは 1,600kgで車イス 1 台と交換できます。

プルトップ

合計 37,849g

- 小林悦子 (2,286g)
- 六郷第一民児協 (2,948g)
- 通いの場 堀工いきいきサロン (922g)
- 千葉幸子 (113g)
- 中部第二民児協 (800g)
- 渡瀬公民館 (2,982g)
- 山岸明日夢 聖佳 (968g)
- 橋口加代子 (150g)
- 吉間弘幸 (600g)
- 加法師町区のみなさん (25,800g)
- 日興リカ 館林工場 (280g)

使用済み切手

合計 2,064g

- 中村正次郎 (60g)
- (株)荒井彦太郎商店 (1,560g)
- 吉間弘幸 (400g)
- ダイドーテイスコムビバレッジ(株) (44g)

その他

- ダイドーテイスコムビバレッジ(株)(飲料 4 ケース)
- 一般社団法人東毛法人会 (タオル 100 本)

館林市社会福祉協議会は、社会的に不適切な団体からの寄付は受け付けません。

戦後77年 記憶を風化させない

～平和について考えるパネル展～

1. 目的 既に戦後 70 年が経過し、80 年が目前に迫っております。人々の記憶の中では、日本で戦争があったこと、先の大戦で多くの方々が犠牲となり亡くなられたことなど、戦争の惨禍が忘れ去られようとしています。私たちは父親や夫など家族を戦争で亡くした辛い経験から、戦後 80 年を迎えるにあたり、改めて戦争の悲惨さや平和の尊さを市民のみなさまにお伝えしたい、みなさまと共有したいと考え、パネル展を企画いたしました。
2. 主催 館林市遺族会
3. 後援 館林市・館林市社会福祉協議会
4. 期間 令和4年11月10日(木) から 11月18日(金) ※土曜・日曜を除く
5. 場所 館林市役所 市民ホール
6. 内容 パネル展 遺品の展示 遺族の語り
遺族会機関誌「白い鳩 (第1号)」配布



職員募集のお知らせ

主任介護支援専門員・保健師
(正規職員)と介護職員(臨時職員)を
募集しています。

応募資格

- ①主任介護支援専門員 ②保健師
③介護福祉士・初任者研修以上

給 与

- ①②正規職員：本会規定に準じる
(前職歴加算あり)
③臨時職員：時給 1,000 円
※業務上、土・日・祝祭日出勤有り

申 込 み

電話連絡の上履歴書持参にて受付。その後
面接にて決定します。

問 合 せ 総務課 TEL 75-7111



歳末 たすけあい運動 が始まります

今年度も、共同募金の一環として、「つながり ささえあう みんなの地域づくり」をスローガンに、12月1日(木)より歳末たすけあい運動が始まります。

ご協力いただいた募金は、高齢者・障がい者の方へ紙おむつや尿もれパットを給付する他、ふれあい・いきいきサロンへの活動助成金、生活困窮者への食糧支援やライフライン支援に使われます。

皆様のご協力をお願いいたします。

協働型災害ボランティアセンター運営研修会に参加しませんか？

災害発生時、迅速に災害ボランティアセンターが開設できるよう、また、被災者へ幅広い対応ができるよう、災害ボランティアセンターの運営研修会を開催します。

ぜひご参加ください。

日 時：令和4年11月26日(土) 午後1時～4時
受 付：12時30分から
場 所：館林市総合福祉センター3階ふれあい大ホール・1階ふれあい通り 他
定 員：50名(うち学生は15名)
申込み：地域福祉課(75-7111)

広報委員

齊藤 順子 (社協館林支部)
佐々木文子 (社協第三支部)
小林ユウ子 (社協第四支部)
和 田 典雄 (社協第五支部)
桑 子 博行 (社協第六支部)
岩 瀬 安弘 (社協第七支部)
小 島 早苗 (社協第八支部)
飯 塚 秀芳 (社協第九支部)
松久知恵子 (ボランティア団体)
真下 洋子 (ボランティア団体)
山 田 申 (福祉団体)
延 山 昇 (福祉団体)

★申込み・お問合せ

社会福祉協議会 (75-7111)
又は
市社会福祉課 (72-4111)

【社協だより】や【広報館林】を専用のCDに録音して定期的にお送りいたします。

一般音響機器で聞くこともできる録音CDもあります。

視覚に障がいがある方もない方もお気軽にお問い合わせください。

音楽を聴くように、
楽しく聞いて、
情報確保!



【発行・問合せ】 社会福祉法人館林市社会福祉協議会 (□総務課 □地域福祉課 □介護事業課)

館林市苗木町2452-1 (館林市総合福祉センター内)

【URL】<http://tshakyo.ec-net.jp/>

【TEL】0276-75-7111 【FAX】0276-75-8111 【E-mail】tshakyo1@siren.ocn.ne.jp